

クビキレガイモドキ

Cecina manchurica A. Adams

ニナ目イツマデガイ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧 I 類

国カテゴリー 絶滅危惧 I 類

選定理由

護岸改修が進んでいる現状において、生息地における生息可能な環境が極端に限定される。また生息場所の成立条件が不安定であり、絶滅を回避するためには計画的な保全対策が必要である。

形態

貝殻はやや小型で殻高約5mm。螺塔は高いが成長に伴って殻頂は欠損するため円筒形の外観となる。殻はやや薄く、茶褐色で光沢がある。

国内分布

石川県のほかに青森県と北海道に分布。

県内分布

七尾南湾。

生態

内湾の海藻などの漂着物が溜まる場所の潮上帯（飛沫帯）のうち限られた狭い幅の中に生息する。

生存の危機

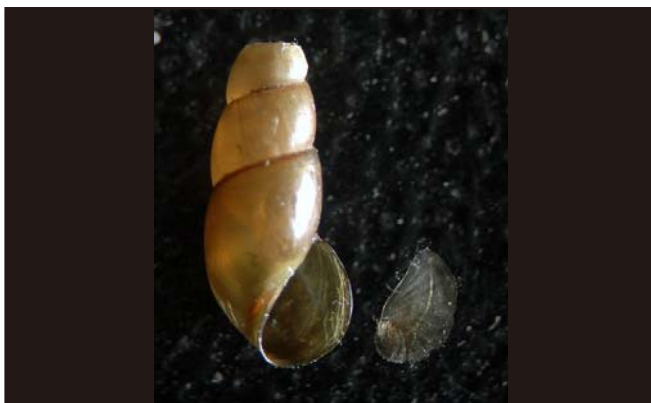
海岸の開発や護岸改修による生息環境の消失、破壊。廃油等による環境汚染。(A)

特記事項

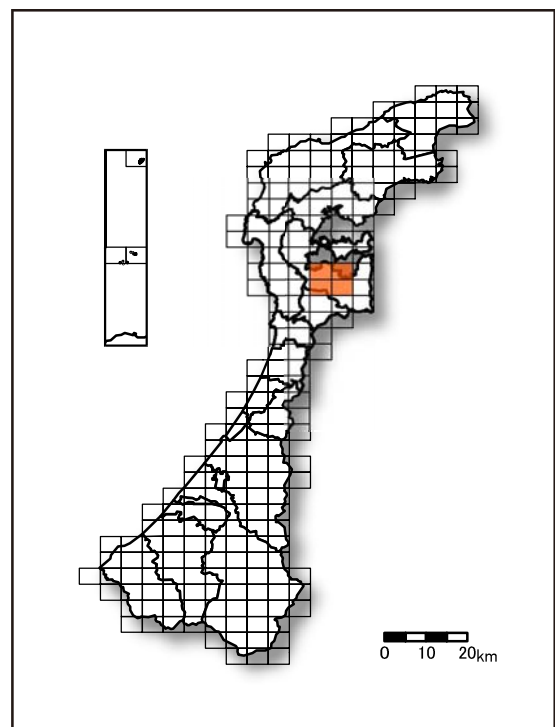
湊宏博士が1969年に七尾市内の生息地で調査・採集を行って以降、確認されていなかったが、2008年に筆者らが七尾南湾の1箇所において生息を確認した。生息場所は海岸線に沿った20mほどの範囲であり複数個体が確認されたが、生息密度はあまり高くなかった。その両側はコンクリート護岸や崖となっており、生息に適した環境はみられなかった。

参考文献

川端義信 2004. 能登半島産の軟体動物目録. 七尾市少年科学館研究報告8 : 43-82.
湊宏 2003. クビキレガイモドキの分布とその生息地. ちりぼたん. 34 (4) : 92-96.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

ヤマトクビキレガイ

Truncatella pfeifferi Martens

ニナ目クビキレガイ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー なし

選定理由 稀種であるとともに生息環境の悪化が懸念される。県内の生息地における生息密度が低い。

形態 殻高6mm。成貝では幼貝層である殻頂部が欠落して円筒形となる。顕著な縦肋を持つ。

国内分布 北海道南部以西。

県内分布 能登地区の海岸。

生態 海浜の飛沫帯に分布する。湿った石やゴミの下に生息する。

生息地の条件 転石などを有する海岸線の飛沫帯。

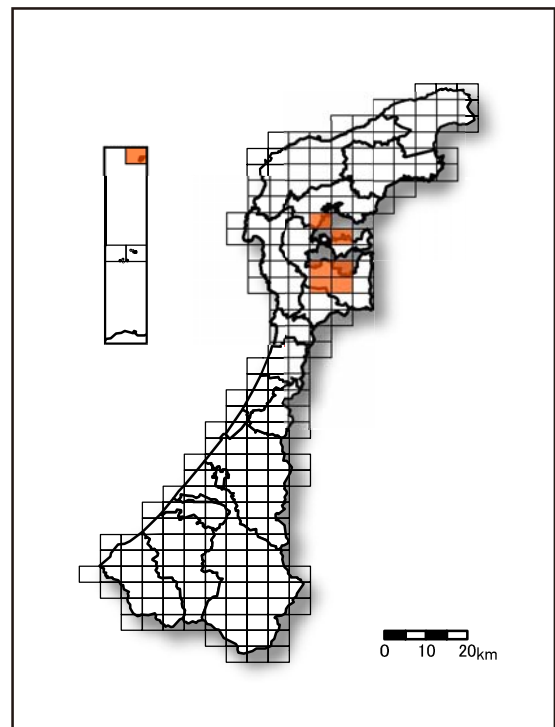
生存の危機 海岸線の開発、ゴミの堆積などの環境悪化。(A)

特記事項 近年の確実な確認記録は舩倉島及び能登島のみのである。

参考文献 南波紀昭 2006. 舩倉島観察会. しぶきつぼ. 27: 1-4.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

オオウスイロヘソカドガイ ニナ目カワザンショウ科

Paludinella tanegashimae (Pilsbry)

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー なし

選定理由 生息情報が少ない稀種であり、また生息環境が限定される。県内の生息地の生息密度は低い。

形態 殻は殻高8mmの茶褐色の円錐形。軟体は黒褐色で触角基部に眼がある。

国内分布 本州、九州。

県内分布 能登。

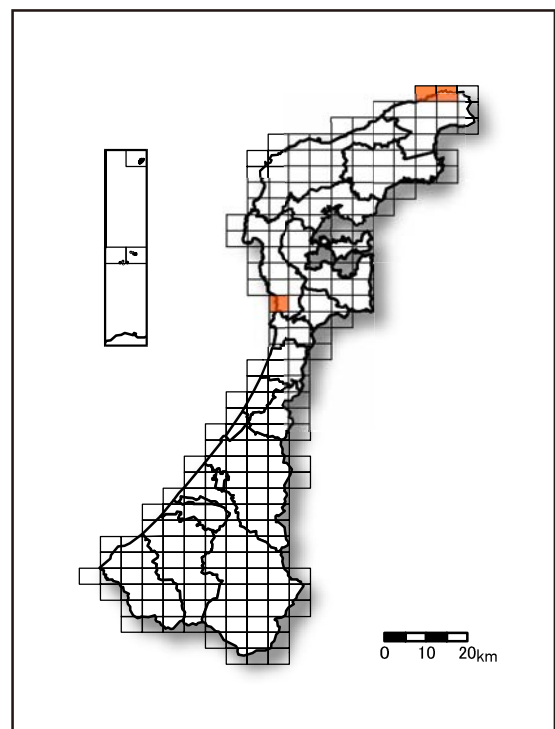
生態 飛沫帯より上方の草むら付近や、浸出水のある岩礁の日陰部分、海岸の打ち上げ物の陰など。

生息地の条件 波打ち際に陰となる構造があること。

生存の危機 海岸線の開発。(A)



写真提供者:野村卓之



県内の分布

トノサマガセル

Mundiphaedusa ducalis (Kobelt)

マイマイ目キセルガイ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー 準絶滅危惧

選定理由

分布地に限られるが、生息地である山林の環境が悪化しているため。

形態

棍棒状の左巻きの巻貝。キセルガイ類としては大型で殻高は35mm前後、殻径8mm。殻の色は黄褐色で、油状光沢がある。

国内分布

石川県白山山系を中心とする北陸地方、福井県、岐阜県、滋賀県北部、愛知県北部の山岳地帯に分布する。

県内分布

白山山系に分布するとされるが、白山市白峰地区（六万山）の他は具体的な分布情報が少ない。2007年の調査では、加賀市山中地区の低山帯で記録された。

生態

倒木や朽ち木の下などに生息。卵生。

生息地の条件

詳細不明。

生存の危機

林道開発、森林整備による山林の乾燥化。(A)

特記事項

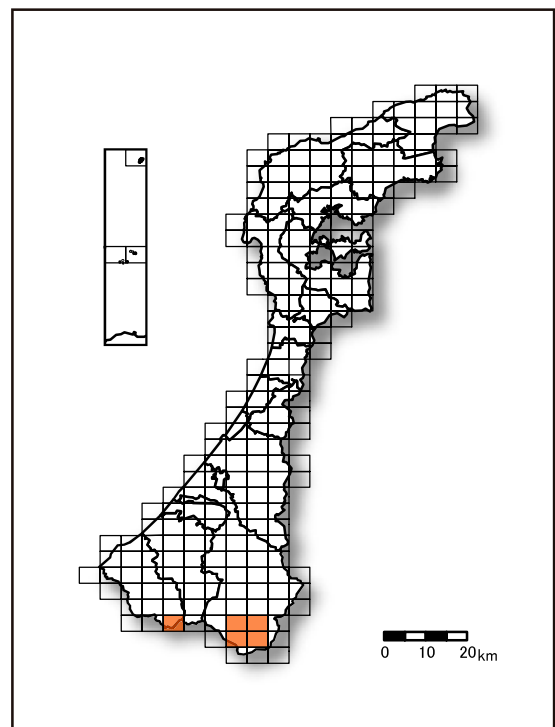
山中地区では林道脇の溜め樹の中にいたものが偶然発見された。当地の標高は460mと本種の生息地としては標高が低い。福井県RDBでは県域絶滅危惧Ⅱ類にランクされている。

参考文献

湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告23 : 39-50.



写真提供者：石原一彦



県内の分布

ココロマイマイ

Satsuma cardiostoma (Kobelt)

マイマイ目ニッポンマイマイ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

選定理由 稀産種であるとともに分布域が狭い。県内においての確認地点は少ない。

形態 殻高14mm程度で、殻は球状をした円錐形。螺色は茶褐色で光沢がある。

国内分布 北陸から近畿北部。

県内分布 手取川流域の丘陵地帯などにみられるが詳細は不明。

生態 湿った茂みの下草、あるいは林床の地中などに生息する。

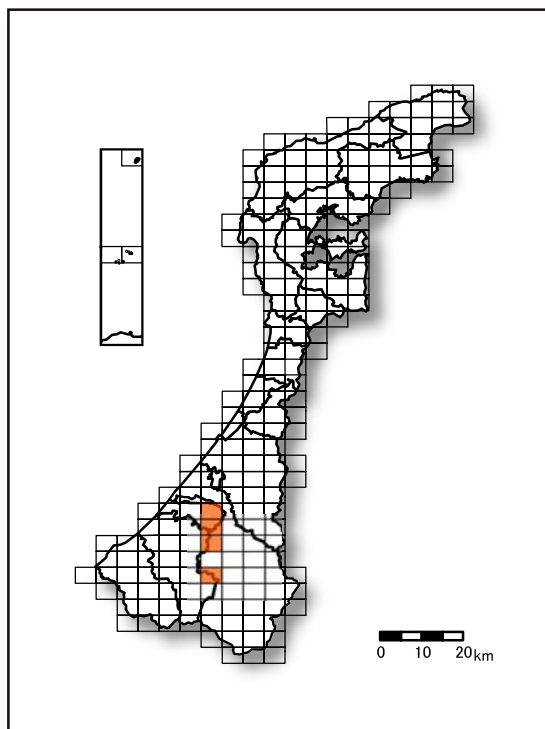
生息地の条件 不明。

生存の危機 里山の開発や森林伐採。(A)

参考文献 野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

オオミケマイマイ

Aegista omiensis (Pilsbry)

マイマイ目オマジマイマイ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

稀産種であるとともに分布域が狭い。また生育地が限定されるとともに生息地における生息密度が低い。

形態

殻高4mm。殻径8mm程度で、殻は低円錐状で淡褐色。殻皮に三角形の鱗片をつける。

国内分布

岐阜県、滋賀県と北陸地域。

県内分布

加賀および能登の丘陵地。

生態

森林の腐植層下で、礫の多い土壤などに生息する。

生息地の条件

丘陵斜面などの水はけの良い場所に多い。

生存の危機

里山の開発や森林伐採。(A)

特記事項

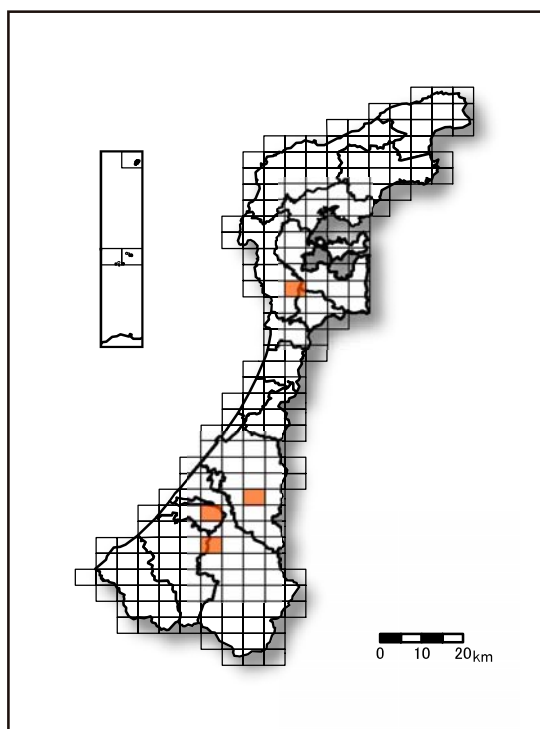
確認地点のうち1箇所を除くとそれぞれの場所での確認数は1個体であった。

参考文献

野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.
湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告. 23 : 39-50.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

ハクサンマイマイ

マイマイ目オナジマイマイ科

Euhadra latispira latispira (Pilsbry et Hirase)

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

- 選定理由** 生息地が限定される稀種。
- 形態** 大型で殻はやや厚く、殻径は48mm、殻高30mmに達する。殻の色は黄緑～濃い赤褐色まで変異が多い。殻表には火炎彩が出ない。
- 国内分布** 石川県（白山、別山）。
- 県内分布** 白山の標高約1500～2500mに分布。
- 生態** 地表性の種で、ダケカンバやチシマザサ、ネマガリザサ等の群落に生息する。
- 生息地の条件** 良好な植生群落を有する山岳環境。
- 生存の危機** 自然度の高い山岳に生息する種であり生息環境の改変の影響を受けやすいものと思われる。(A)
- 参考文献** 湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告. 23: 39-50.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

ミヤマヒダリマキマイマイ マイマイ目オマジマイマイ科

Euhadra scaevola scaevola (Martens)

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

森林性の大型種で生息地における個体数が少ない。

形態

貝殻は左巻で殻径30mm程度になる。殻は低円錐状で濃褐色。成長脈が明瞭。

国内分布

本州中部。

県内分布

加賀の山地。

生態

地上性の種であるが、礫間や石垣の間にも生息する。

生息地の条件

石礫が堆積する山地の沢沿いなどで、周辺は発達した森林が続いている。

生存の危機

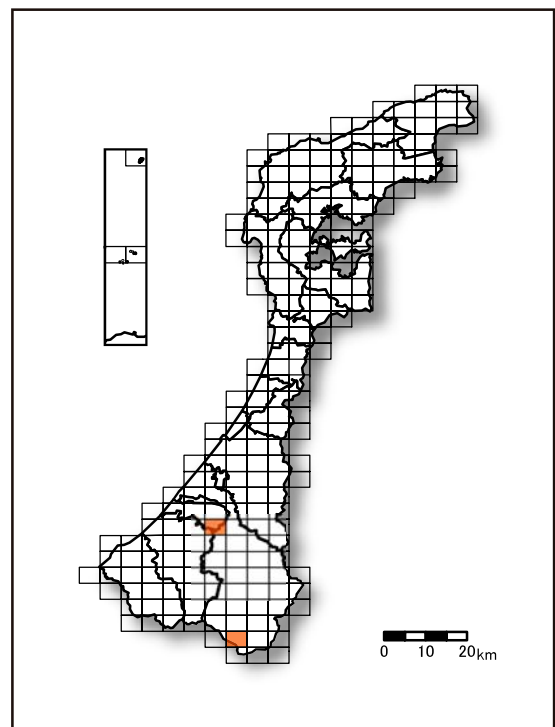
森林伐採。(A)

参考文献

野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.
湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告.
23 : 39-50.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

ヘグラマイマイ

マイマイ目オナジマイマイ科

Euhadra quaesita heguraensis Kuroda et Tan

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

国カテゴリ 準絶滅危惧

選定理由 舩倉島・セツ島のみで生息することから個体群サイズが小さい。

形態 ヒダリマキマイマイの離島型亜種であり、基本形態はこれに似るが、基本亜種に比べてかなり小型で丸い。

国内分布 輪島市舩倉島およびセツ島。

県内分布 同上。

生態 地上性の大型種で、活動期には樹上や陸上を活発に這い回る。

生息地の条件 樹林。

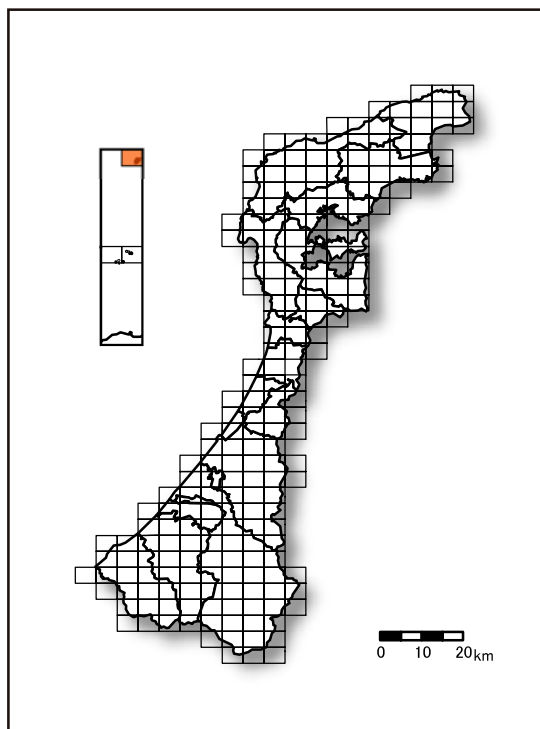
生存の危機 道路造成。(A)
天災等による個体群全体へのダメージ。(D)

特記事項 にいがた貝遊会の2005年の観察会の記録ではメダケ群落中に多くの個体を確認したとある。

参考文献 南波紀昭 2006. 舩倉島観察会. しぶきつぼ. 27: 1-4.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

イツマデガイ

ニナ目イツマデガイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 準絶滅危惧

Blanfordia japonica japonica (A. Adams)

選定理由

福井県以北の日本海側沿岸に分布し、生息環境が限定される。県内においては、これまでに確認されている地点が少ない。

形態

殻高8.5mm程度で、螺層は6層。殻は長卵形で栗褐色、光沢がある。

国内分布

本州、四国、九州。

県内分布

能登地域の岩礁海岸。

生態

海岸の草地および低木林内に生息する。

生息地の条件

海岸林の腐植を多く含む土壌、あるいは浸出水のみられる湿った岩場等。

生存の危機

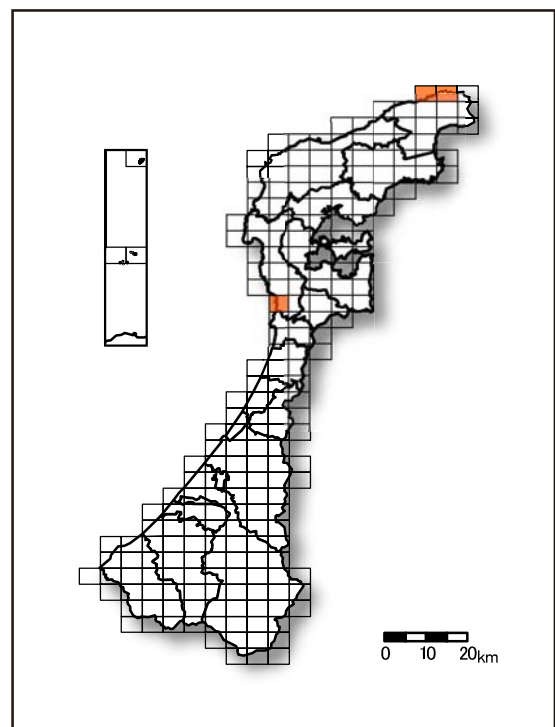
開発による海岸線の改造。(A)

参考文献

野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

ナガオカモノアラガイ

マイマイ目オカモノアラガイ科

Oxyloma hirasei (Pilsbry)

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 準絶滅危惧

選定理由 抽水植物の残る自然度の高い水辺に生息が限定される。

形態 殻径6mm程度。殻口部は大きく、螺旋部が小さい。やや光沢のある薄くて透明感のある黄白色。

国内分布 北海道、本州、四国、九州。

県内分布 能登および加賀の平野部（潟など）。

生態 水辺の抽水植物帯に生息する。

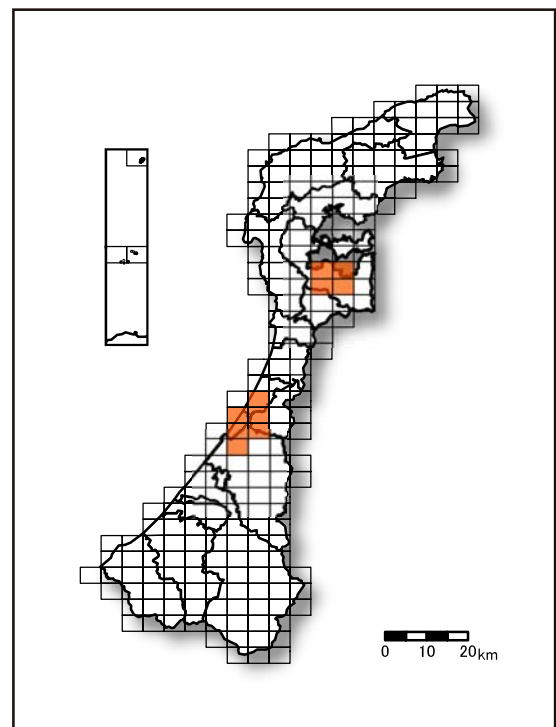
生息地の条件 水辺のエコトーン。

生存の危機 湿地開発、土地造成。(A)

参考文献 野村卓之・高橋久 2006. 河北潟地域の陸・淡水産貝類相. 河北潟総合研究. 9: 7-22.
川端義信 2004. 能登半島産の軟体動物目録. 七尾少年科学館研究報告. 8: 43-82.



写真提供者: 高橋久



県内の分布

オオタキコギセル

Euphaedusa digonoptyx (Boettger)

マイマイ目キセルガイ科

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

国カテゴリ なし

選定理由 県内では稀産。

形態 小型のキセルガイ類で殻高は14mm程度。細長い紡錘形で唇縁は厚く、殻口が体層より突出し、大きく広がる。

国内分布 本州。

県内分布 詳細不明。

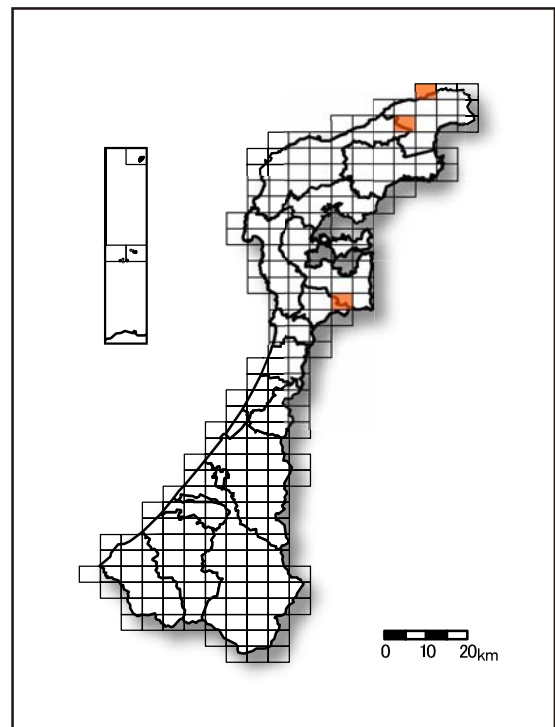
生態 鬱蒼とした森林の中にある神社の階段や墓地の墓石などの上を這う。

生息地の条件 森林中あるいは林縁に湿った石やコンクリート構造物があること。

生存の危機 森林伐採など。(A)



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

ナミコギセル

Euphaedusa tau (Boettger)

マイマイ目キセルガイ科

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

国カテゴリ なし

選定理由 県内では稀産。

形態 小型のキセルガイ類で殻高は14mm程度。細長い紡錘形で唇縁は厚く、殻口が体層よりわずかに突出し、大きく広がる。

国内分布 本州。

県内分布 詳細不明。

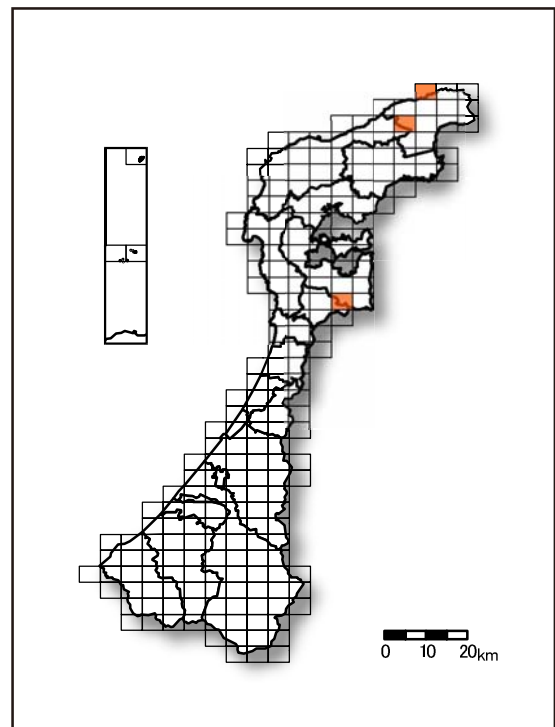
生態 鬱蒼とした森林の中にある神社の階段や墓地の墓石などの上を這う。

生息地の条件 森林中あるいは林縁に湿った石やコンクリート構造物があること。

生存の危機 森林伐採など。(A)



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

コンボウギセル

マイマイ目キセルガイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

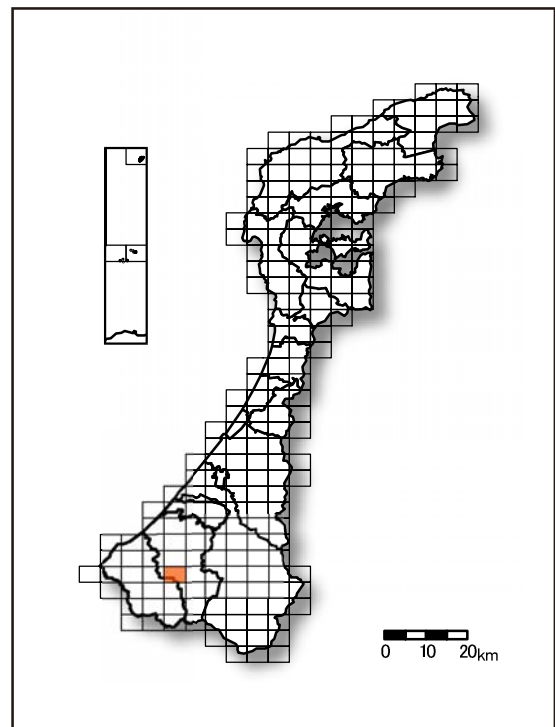
国カテゴリー なし

Mesophaedusa hickonis hickonis (Boettger)

- 選定理由** 稀種であり県内における既知の生息地が少ない。
- 形態** 大型のキセルガイ類で殻高は24～32mm。殻は棍棒状、淡黄褐色で光沢があり、規則的な成長脈がある。
- 国内分布** 本州中部から西部、四国。
- 県内分布** 加賀の山地で確認されている。
- 生態** 朽木の中や落ち葉の下から確認される。
- 生息地の条件** 詳細不明。
- 生存の危機** 山地開発。(A)
- 参考文献** 湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告23 : 39-50.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

オクガタギセル

Mundiphaedusa dorcas (Pilsbry)

マイマイ目キセルガイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 準絶滅危惧

選定理由 稀種であり県内における既知の生息地が少ない。

形態 大型のキセルガイ類で殻高27～30mm。殻表は平滑だが、光沢は鈍い。

国内分布 房総半島～関東西部～中部地方南部～北陸に分布する。

県内分布 白山山系に分布するとされるが、具体的な産地としては白山市白峰地区（六万山）。

生態 落ち葉の堆積中に生息。卵生。

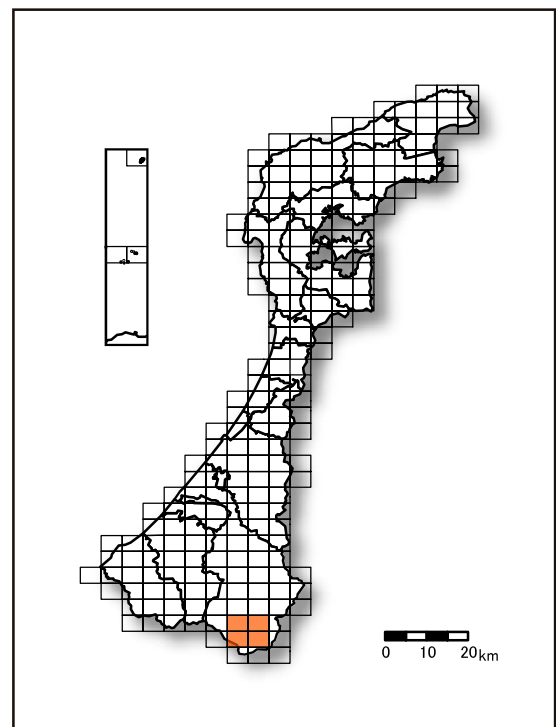
生息地の条件 詳細不明。

生存の危機 山地開発。(A)

特記事項 福井県RDBでは準絶滅危惧にランクされている。

参考文献 湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告23 : 39-50.

写真(図)はありません。



県内の分布

ハゲギセル

マイマイ目キセルガイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー なし

Pinguiphaedusa attrita attrita (Boettger)

選定理由 稀種であり県内における既知の生息地が少ない。

形態 大型のキセルガイ類で殻高38～40mm。若い個体の殻は淡黄褐色で光沢があるが、成体は殻皮がはげ落ち、殻頂が脱落する。

国内分布 本州中部。

県内分布 加賀及び能登の山地で確認されている。

生態 朽木や落ち葉の下に生息する。

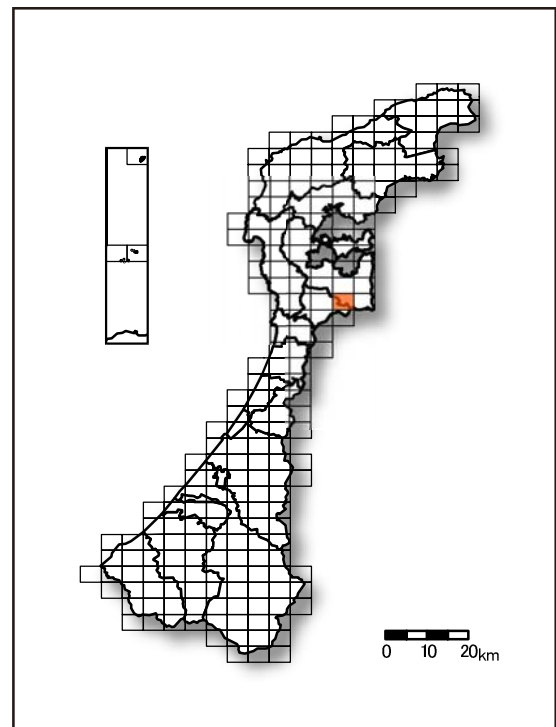
生息地の条件 詳細不明。

生存の危機 山地開発。(A)

参考文献 湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告23 : 39-50.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

オオコウラナメクジ

マイマイ目オオコウラナメクジ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 準絶滅危惧

Nipponolimax carinatus Yamaguchi & Habe

選定理由

広域に分布するが稀種。比較的自然度の高い森林に生息する。

形態

体長50mm程度。褐色で頭部と触角は黒色。体の前方背面に大きな外套膜の楯を持ち、その後方の背面に著しい稜角がある。

国内分布

本州。

県内分布

加賀の山地で確認されている。

生態

落葉広葉樹林などに生息する。

生息地の条件

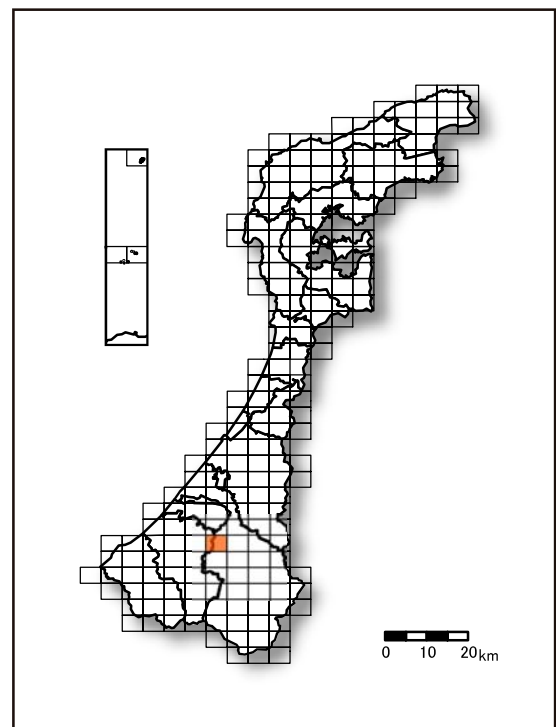
湿った林床と腐葉土の堆積。

生存の危機

道路・林道整備、森林伐採、土地造成。(A)



写真提供者:野村卓之



県内の分布

ヤマコウラナメクジ

マイマイ目オオコウラナメクジ科

Nipponolimax monticola Yamaguchi et Habe

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 準絶滅危惧

選定理由 広域に分布するが稀種。比較的自然度の高い森林に生息する。

形態 体長30mm程度で青黒色、体の前方背面に大きな外套膜の楯を持ち、その後方の背面に著しい稜角がある。

国内分布 本州。

県内分布 加賀の山地で確認されている。

生態 落葉広葉樹林などに生息する。半樹上性。

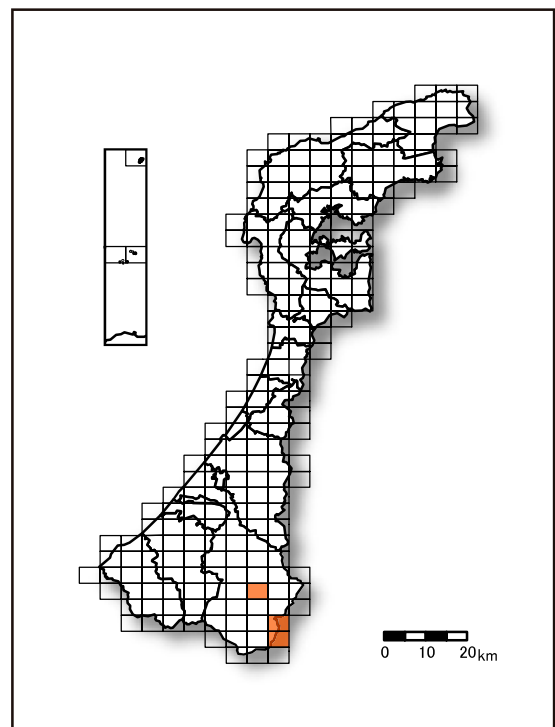
生息地の条件 腐葉土の堆積。

生存の危機 道路・林道整備、森林伐採、土地造成。(A)

参考文献 湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告. 3: 9-50.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

ヒラベッコウガイ

Bekkochlamys micrograpta (Pilsbry)

マイマイ目ベッコウマイマイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 情報不足

選定理由 稀種であり、県内での確認地点が少ない。

形態 殻径9mm程のやや小型のベッコウガイ。殻はやや扁平で体層は徐々に大きくなり、殻口部はやや広い。殻色は光沢のある黄色。

国内分布 本州、四国、九州。

県内分布 加賀および能登の丘陵部。

生態 落葉広葉樹の林床などに生息する半土壌性。

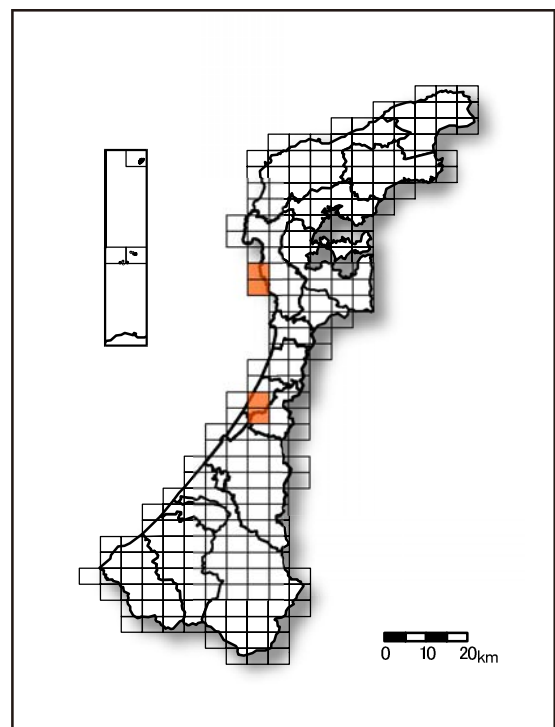
生息地の条件 落葉の堆積。

生存の危機 森林伐採、土地造成。(A)

参考文献 野村卓之・高橋久 2006. 河北潟地域の陸・淡水産貝類相. 河北潟総合研究. 9 : 7-22.
川端義信 2004. 能登半島産の軟体動物目録. 七尾少年科学館研究報告. 8 : 43-82.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

クリイロベッコウ

Japanochlamys cerasina (Pilsbry)

マイマイ目ベッコウマイマイ科

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

国カテゴリ 情報不足

選定理由 稀種であり、県内の確認地点が少ない。

形態 殻は小型で殻径8mm程度。赤みがかった琥珀色。螺塔は低い円錐形で光沢があり繊細な成長線が現れる。

国内分布 東北、中部。

県内分布 加賀の丘陵部。

生態 落葉広葉樹の林床などに生息する半土壌性の種である。

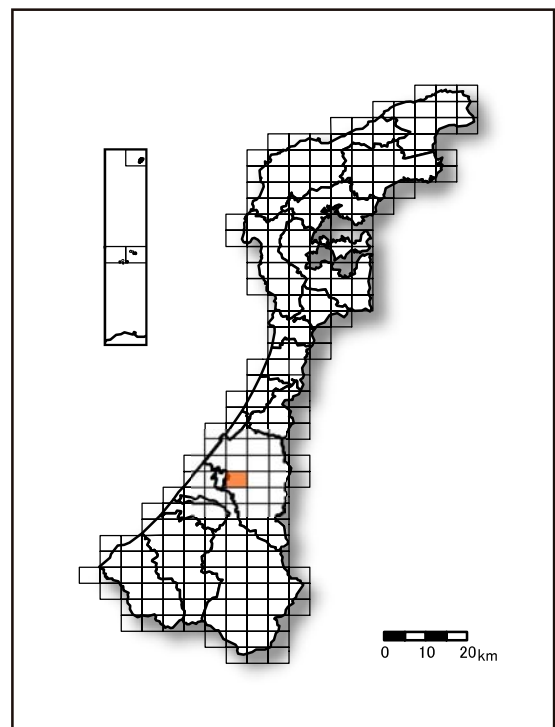
生息地の条件 落葉の堆積があること。

生存の危機 森林伐採、土地造成。(A)

参考文献 野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.



写真提供者: 村上均



県内の分布

カズマキベッコウ

Japanochlamys decens (Pilsbry et Hirase)

マイマイ目ベッコウマイマイ科

石川県カテゴリー

準絶滅危惧

国カテゴリー

情報不足

選定理由

生息域が狭い稀種。

形態

殻は薄く小型で殻径5mm程度。やや透明でくすんだ琥珀色。偏球形で螺塔は低円錐形。殻には光沢があり、不規則な皺状成長線がある。

国内分布

新潟県、石川県。

県内分布

加賀の丘陵部。

生態

落葉広葉樹の林床などに生息する半土壌性。

生息地の条件

落葉の堆積があること。

生存の危機

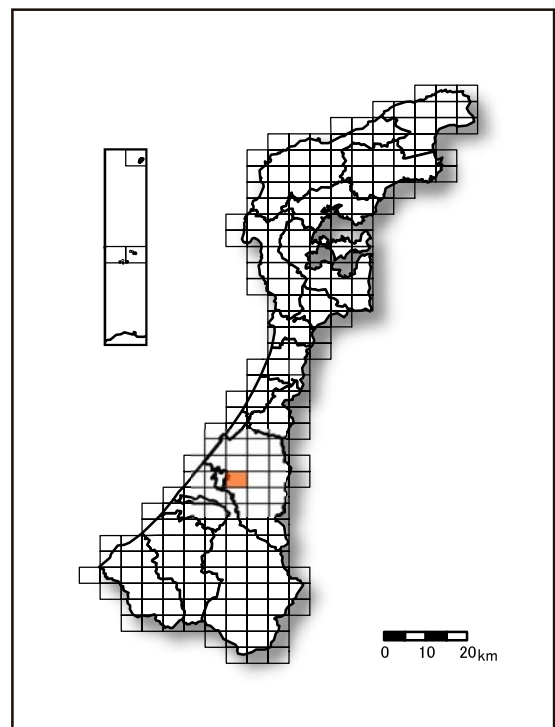
森林伐採、土地造成。(A)

参考文献

野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

キヌツヤベッコウ

Nipponochlamys semisericata (Pilsbry)

マイマイ目ベッコウマイマイ科

石川県カテゴリー

準絶滅危惧

国カテゴリー

情報不足

選定理由 稀種であり、県内での確認地点が少ない。

形態 殻は小さく殻径5mm程度で、うすく半透明。暗い赤褐色で、絹のような光沢がある。

国内分布 本州中部～西部、四国。

県内分布 加賀の丘陵部。能登での報告があるが現状は不明。

生態 落葉広葉樹の林床などに生息する半土壌性。

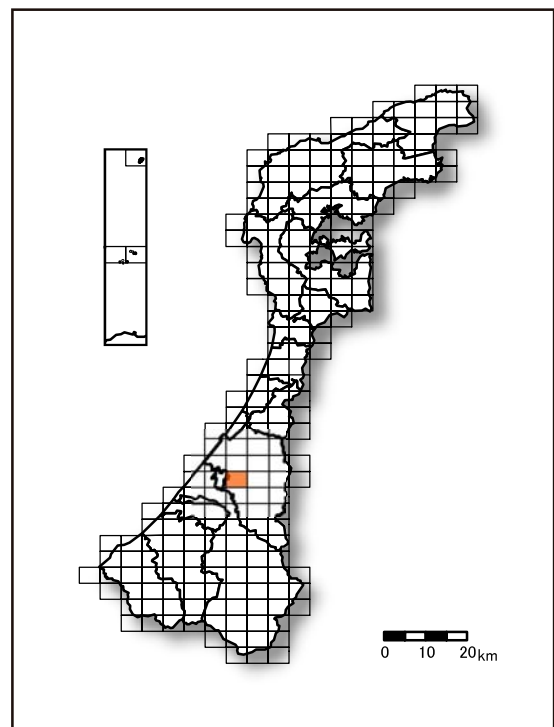
生息地の条件 落葉の堆積があること。

生存の危機 森林伐採、土地造成。(A)

参考文献 野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

ヒメハリマキビ

Parakaliella pagoduloides (Gude)

マイマイ目ベッコウマイマイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 準絶滅危惧

選定理由

生息環境が限定され生息地における生息密度は低い。

形態

殻高1.8mm、殻径2.5mm、殻は螺塔が高く殻頂は丸い円錐形。殻色は栗褐色で軟体部は青味がかった暗黒色。頭部や触角は黒色。

国内分布

本州（関東北部以西）、四国、九州。

県内分布

現在のところ加賀の丘陵地のみで確認されている。

生態

森林中のやや乾燥気味な腐葉土の堆積した所に生息する。

生息地の条件

下層植生があること。

生存の危機

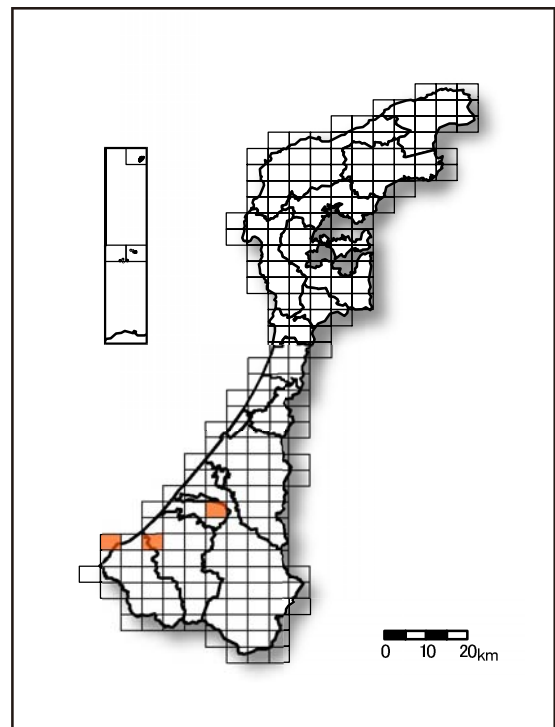
道路・林道整備、森林伐採。(A)

参考文献

野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

スジキビ

Parakaliella ruida (Pilsbry)

マイマイ目ベッコウマイマイ科

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

国カテゴリ 準絶滅危惧

選定理由 稀種であり、県内での確認地点が少ない。

形態 殻高2mm、殻径3.5mm。殻は薄質でもろい。体層が膨らみ、規則的な肋状の成長脈がある。周縁は鋭く角張る。

国内分布 東北から中国地方。

県内分布 現在のところ加賀の丘陵地のみで確認されている。

生態 森林中のやや乾燥気味な腐葉土の堆積した所に生息する。

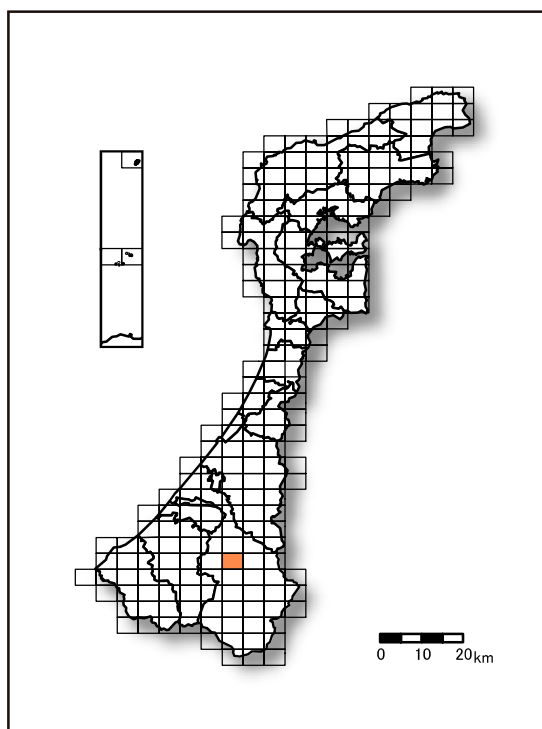
生息地の条件 保存状態の良い自然林。

生存の危機 道路・林道整備、森林伐採。(A)

参考文献 野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.



写真提供者:野村卓之



県内の分布

オオウエキビ

Trochochlamys fraterna (Pilsbry)

マイマイ目ベッコウマイマイ科

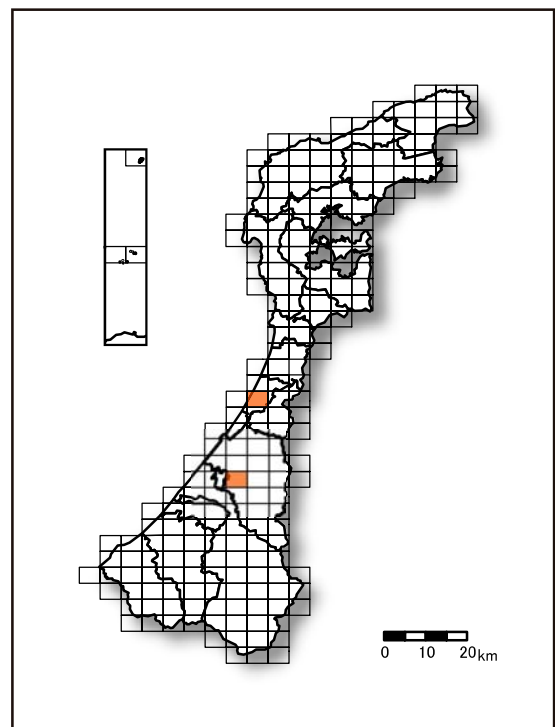
石川県カテゴリ 準絶滅危惧

国カテゴリ 情報不足

- 選定理由** 稀種であり、県内の生息状況の詳細が不明。
- 形態** 殻高3mm、殻径2mmのやや丸みのある円錐形で螺層は膨らむ。
- 国内分布** 本州、四国、九州。
- 県内分布** 詳細は不明だが、近年、金沢市周辺の丘陵地で採集されている。
- 生態** 森林の林床に生息する。
- 生息地の条件** 発達した森林と下層植生。
- 生存の危機** 森林伐採、土地造成。(A)
- 参考文献** 野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.
野村卓之・高橋久 2006. 河北潟地域の陸・淡水産貝類相. 河北潟総合研究. 9 : 7-22.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

ヒメカサキビ

マイマイ目ベッコウマイマイ科

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

国カテゴリ 準絶滅危惧

Trochochlamys subcrenulata subcrenulata (Pilsbry)

選定理由

低標高の比較的自然度の高い森林に生息する種である。

形態

殻径約3mm。殻は薄質で、螺塔が低く、体層周縁に強い角を持つ。殻は褐色で光沢がある。

国内分布

本州、四国、九州。

県内分布

加賀と能登の丘陵地で確認されている。

生態

森林中のやや乾燥気味な腐葉土の堆積した所に生息する。

生息地の条件

保存状態の良い自然林。

生存の危機

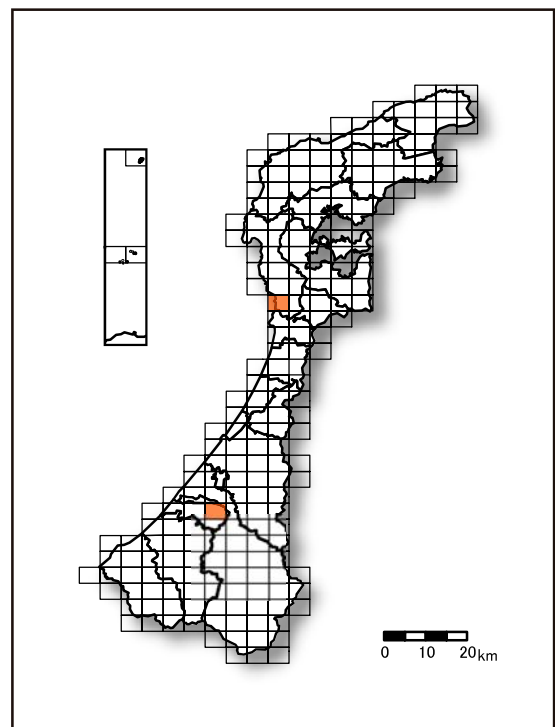
道路・林道整備、森林伐採。(A)

参考文献

野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

エチゼンビロウドマイマイ

マイマイ目ニッポンマイマイ科

Nipponochloritis echizenensis (Pilsbry et Hirase)

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 情報不足

選定理由 比較的自然度の高い森林に生息する種である。

形態 殻高12mm、殻径18mm。殻は淡黄褐色で縫合が深く、体層が急激に膨らむ扁平な球状。殻は薄質で、殻表には先端がカギ状の短毛状の殻皮が密生してビロード状になる。

国内分布 北陸、近畿、中国。

県内分布 加賀の丘陵地～山地で多く確認されている。

生態 湿潤な倒木の下や落葉下に生息する。

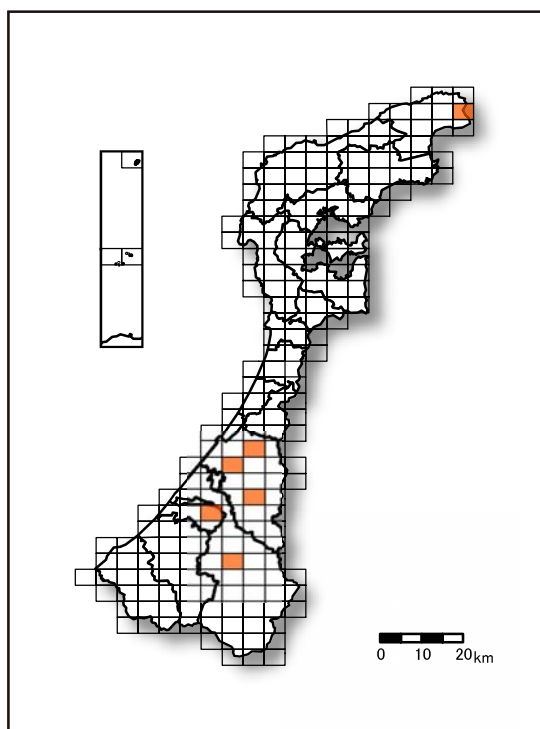
生息地の条件 保存状態の良い自然林。

生存の危機 道路・林道整備、森林伐採。(A)

参考文献 野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.
野村卓之・高橋久 2006. 河北潟地域の陸・淡水産貝類相. 河北潟総合研究. 9 : 7-22.
南波紀昭 2006. 舩倉島観察会. しぶきつぼ. 27 : 1-4.



写真提供者：高橋久



県内の分布

ケハダビロウドマイマイ

マイマイ目ニッポンマイマイ科

Nipponochloritis fragilis (Gude)

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 準絶滅危惧

選定理由

比較的自然度の高い森林に生息する種である。

形態

殻高12mm、殻径18mm。殻は淡黄褐色で縫合が深く、体層が急激に膨らむ扁平な球状。殻は薄質で、殻表には先端がカギ状の短毛状の殻皮が密生して粗いビロード状になる。

国内分布

北陸、近畿、中国。

県内分布

加賀と能登の丘陵地で確認されている。

生態

湿潤な倒木の下や落葉下に生息する。

生息地の条件

保存状態の良い自然林。

生存の危機

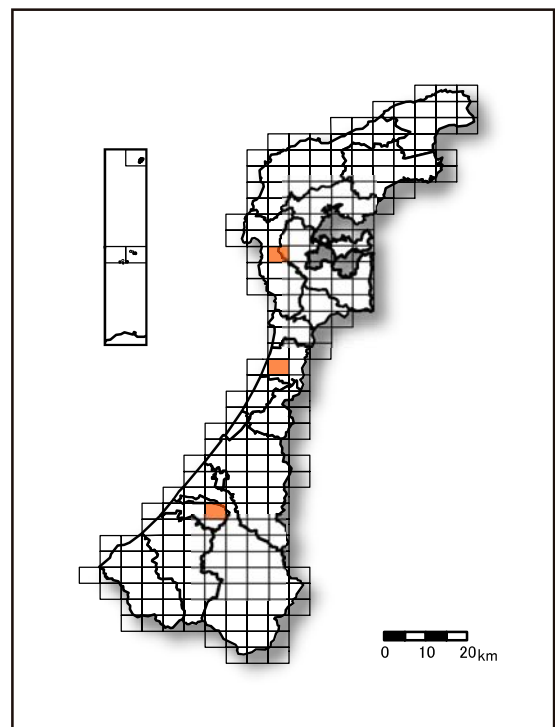
道路・林道整備、森林伐採。(A)

参考文献

野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

コシタカコベソマイマイ

Satsuma fusca (Gude)

マイマイ目ニッポンマイマイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 準絶滅危惧

選定理由

生息地が限定され生息地における生息密度は非常に低い。

形態

殻径は30～40mm。螺塔は著しく高い。殻表はなめらかで赤褐色の地に明瞭な黒褐色の色帯を周縁部に持つ。

国内分布

甲信越から北陸、近畿北東部。

県内分布

県内全域の丘陵地～山地。

生態

広葉樹林などに生息する地上性の種。

生息地の条件

まとまった樹林があること。

生存の危機

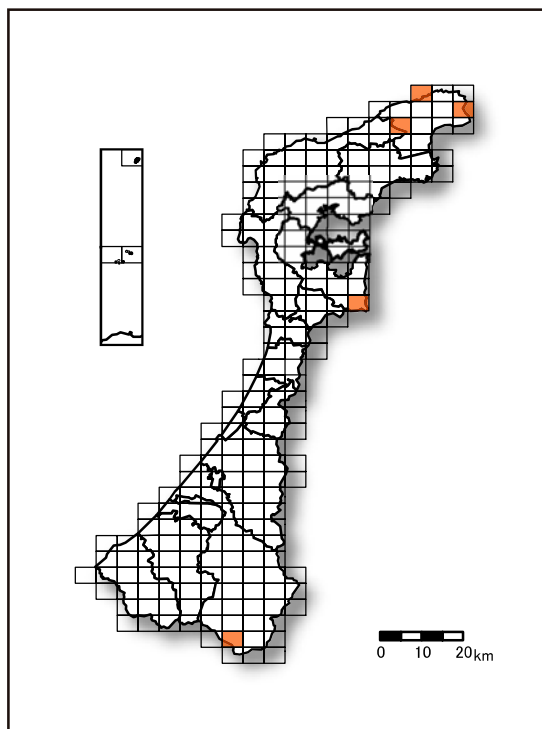
森林伐採。(A)

参考文献

川端義信 2004. 能登半島産の軟体動物目録. 七尾少年科学館研究報告. 8: 43-82.
湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告.
23: 39-50.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

コベソマイマイ

マイマイ目ニッポンマイマイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー なし

Satsuma myomphala myomphala (Martens)

選定理由 県内では稀種であり、生息場所が限定される。また、近年激減している可能性がある。

形態 殻高25～35mmの大型種で殻は螺層が膨らみ縫合は深い。臍孔は閉じる。

国内分布 関東以西の本州と四国、九州。

県内分布 能登から加賀にかけての平地および丘陵。

生態 落葉樹の根元や落葉の下に生息し、活動期には樹上などを這い回る。

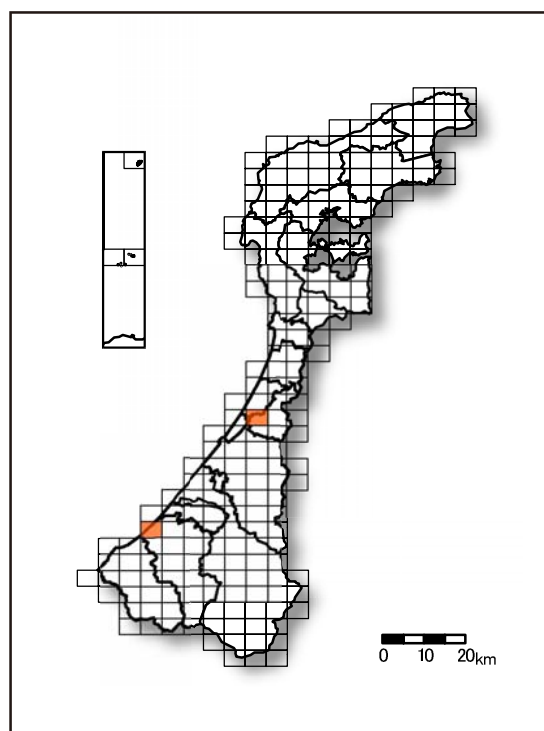
生息地の条件 樹木を伴う群落。

生存の危機 里地の開発。(A)
その他不明の減少要因があるものと思われる。(D)

参考文献 野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.
野村卓之・高橋久 2006. 河北潟地域の陸・淡水産貝類相. 河北潟総合研究. 9 : 7-22.



写真提供者:野村卓之



県内の分布

ヤマタカマイマイ

Satsuma papilliformis (Kobelt)

マイマイ目ニッポンマイマイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 準絶滅危惧

選定理由

広域に分布し福井県では比較的普通に見られるようであるが、県内での確認数は少なく、比較的自然度の高い森林に生息する。

形態

殻は殻高31mm前後、殻径は25mm前後、螺塔は高く卵形。殻色は淡茶褐色で、周縁に細く淡い茶褐色の色帯がある。軟体部は淡茶褐色。

国内分布

中部、近畿。

県内分布

加賀および能登の丘陵地で確認されている。

生態

樹上性。

生息地の条件

落葉広葉樹などの自然林。

生存の危機

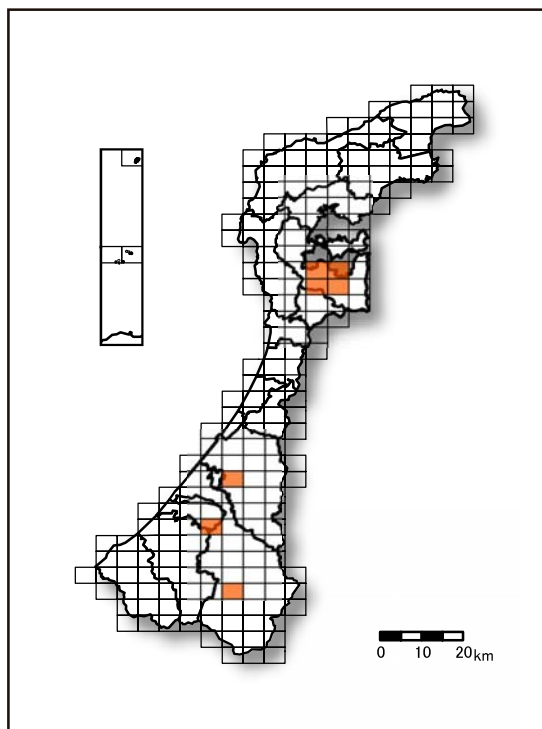
道路・林道整備、森林伐採、土地造成。(A)

参考文献

野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.
川端義信 2004. 能登半島産の軟体動物目録. 七尾少年科学館研究報告. 8 : 43-82.
湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告. 23 : 39-50.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

タワラガイ

Sinoennea iwakawa (Pilsbry)

マイマイ目タワラガイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー なし

選定理由 県内では稀産。

形態 殻高3～4mm。昔の米俵に似た白色の樽型であるが殻形は変異に富む。各螺層には多数の板状の強い縦肋がある。軟体部は灰白色。

国内分布 関東以西。

県内分布 能登から加賀にかけての丘陵地。

生態 丘陵地の樹林内。

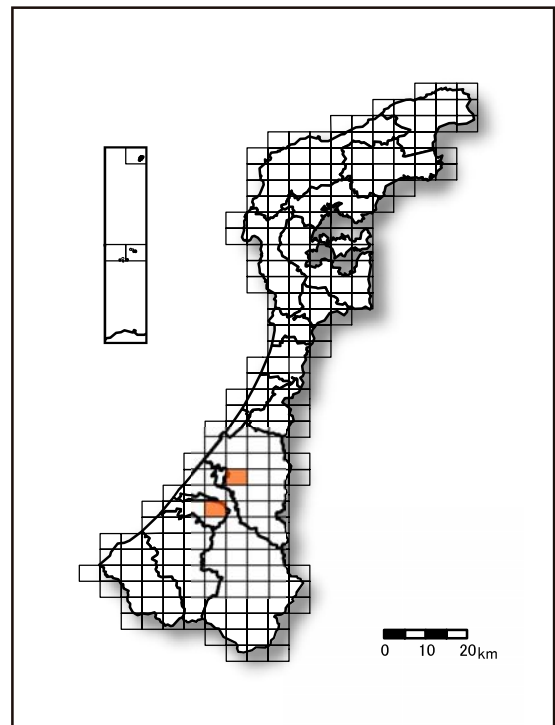
生息地の条件 腐葉土の堆積。

生存の危機 森林開発。(A)

参考文献 野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.



写真提供者: 野村卓之



県内の分布

サツマクリイロカワザンショウ類の一種

Angustassiminea sp.

ニナ目カワザンショウガイ科

石川県カテゴリー

情報不足

国カテゴリー

なし

選定理由

未記載種の可能性があるとともに生息環境が限定される種である。

形態

殻高3mm前後、サツマクリイロカワザンショウ *Angustassiminea satsumana* (増田・内田, 2004) に酷似する。殻質は薄く、軟体が淡黄色。

国内分布

不明。

県内分布

能登の岩礁海岸に割合広く分布する可能性があるが、奥能登先端部においては確認されていない。

生態

海岸の礫下に生息する。

生息地の条件

これまでは転石や砂礫の多い岩礁海岸の陸域で確認されている。

生存の危機

生息状況の詳細が不明である。(D)
海岸開発や海岸の漂着ゴミの増加が生息環境を悪化させている可能性がある。(A)

特記事項

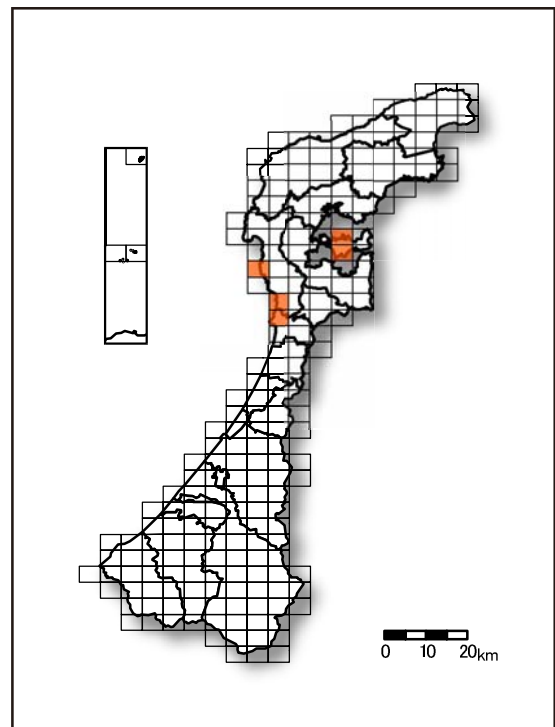
佐藤(2003, 2004)が新潟県佐渡市高瀬と八幡で確認した未記載種に形態や生息環境が酷似する。

参考文献

野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29: 45-52.
増田修・内山りゅう 2004. 日本産淡水産貝類図鑑2 汽水域を含む全国の淡水貝類.



写真提供者: 高橋久



県内の分布

ナガタネガイ

Columella edentula (Draparnaud)

マイマイ目キバサナギガイ科

石川県カテゴリー

情報不足

国カテゴリー

地域個体群

選定理由

北方系の種であり県内では稀種である。

形態

殻高は2mm、殻径は0.6mm程度、やや長い円筒形で殻は黄褐色で光沢がある。軟体は灰黒色。

国内分布

北海道、本州、四国。

県内分布

過去に加賀白山での記録があるが現状は不明である。

生態

発達した森林の林床に生息する。

生息地の条件

県内では高標高で生息するものと思われる。

参考文献

湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告23 : 39-50.



写真提供者: 金安健一

分布図はありません。

県内の分布

ミドリベッコウ

マイマイ目ベッコウマイマイ科

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー 情報不足

Bekkochlamys kagaensis (Pilsbry et Hirase)

選定理由 比較的稀種で県内の分布状況が不明。

形態 殻高12mm、殻径17mm程度でベッコウマイマイ属としてはやや大型の種。殻はうすく緑がかった黄褐色で光沢が強い。

国内分布 本州の中部以西、九州。

県内分布 加賀地域の山地。

生態 広葉樹林の落葉層中から多く見出される。

生息地の条件 落葉の堆積。

生存の危機 道路・林道整備、森林伐採。(A)

特記事項 加賀白山が模式山地となっているが、筆者らは県内では確認していない。

参考文献 湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告. 23: 39-50.
環境省自然環境局 2002. 生物多様性調査生物分布調査報告書(陸産および淡水産貝類).



写真提供者: 村上均



県内の分布

ハクサンベッコウ

マイマイ目ベッコウマイマイ科

石川県カテゴリー 情報不足

Nipponochlamys hakusanus (Pilsbry et Hirase)

国カテゴリー 情報不足

選定理由 稀種で県内の生息状況が不明。

形態 殻は小型で殻径7.5mm程度。うすく半透明。光沢がある赤褐色。

国内分布 本州。

県内分布 白山地区。現在の状況は不明。

生態 落葉の堆積しているスギ林や原生林。

生息地の条件 転落葉の堆積があること。

生存の危機 森林伐採、土地造成。(A)

参考文献 湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告. 23 : 39-50.

写真(図)はありません。

分布図はありません。

県内の分布

ハクサンケマイマイ

マイマイ目オナジマイマイ科

Aegista hakusanensis M.Azuma et Y.Azuma

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

- 選定理由** 極めて稀種で現状が不明。
- 形態** 殻径6.5mmのやや高い円錐形。殻は薄い。
- 国内分布** 石川県（白山）。
- 県内分布** 白山の高度2350～2400mで採集されている。
- 生態** 不明。
- 生息地の条件** 不明。
- 生存の危機** 登山道の開発や登山による人為的影響全般。(A)
- 特記事項** 原記載では1個体のみが採集されている。2005年発行の環境レッドデータブックでは情報不足に選定されているが、2007年の見直しにおいてはランク外となった。
- 参考文献** 湊宏・上馬康生 1996. 白山とその周辺の陸産貝類. 石川県白山自然保護センター研究報告. 23: 39-50.

写真（図）はありません。

分布図はありません。

県内の分布